

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 4 区分

【発行日】平成30年12月27日 (2018.12.27)

【公表番号】特表2018-507669(P2018-507669A)

【公表日】平成30年3月15日 (2018.3.15)

【年通号数】公開・登録公報2018-010

【出願番号】特願2017-531677(P2017-531677)

【国際特許分類】

H 0 2 J 50/12 (2016.01)

H 0 2 J 7/00 (2006.01)

H 0 2 J 50/40 (2016.01)

H 0 2 J 50/80 (2016.01)

H 0 1 F 38/14 (2006.01)

B 6 0 L 11/18 (2006.01)

B 6 0 M 7/00 (2006.01)

【F I】

H 0 2 J 50/12

H 0 2 J 7/00 3 0 1 D

H 0 2 J 50/40

H 0 2 J 50/80

H 0 1 F 38/14

B 6 0 L 11/18 C

B 6 0 M 7/00 X

【手続補正書】

【提出日】平成30年11月12日 (2018.11.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電力をワイヤレス伝達するための装置であって、

第 1 のカブラと、

第 2 のカブラと、

少なくとも前記第 1 のカブラに重なる第 3 のカブラと、

前記第 1 のカブラの下に配設された第 1 の部分と、前記第 2 のカブラの下に配設された第 2 の部分と、前記第 1 のカブラと前記第 2 のカブラとの間に画定されたギャップとを備えるフェリ磁性構造とを備え、前記ギャップが前記第 2 の部分から前記第 1 の部分を物理的に分離し、前記第 1 の部分および前記第 2 の部分のうち的一方または両方が、前記第 1 のカブラと前記第 2 のカブラとの間を通過する磁束を減衰させるように構成された第 2 の複数のフェリ磁性ストリップとインターリーブされた第 1 の複数のフェリ磁性ストリップを備える、装置。

【請求項 2】

前記第 1 の複数のフェリ磁性ストリップの各ストリップが、前記第 2 の複数のフェリ磁性ストリップのうちのそれぞれのストリップと交互にインターリーブされている、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記第 1 の複数のフェリ磁性ストリップのうちの 2 つ以上のストリップが、前記第 2 の複数のフェリ磁性ストリップのうちの 2 つ以上のそれぞれのストリップと交互にインターリーブされている、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 4】

前記第 1 の複数のフェリ磁性ストリップが、前記第 3 のカブラが重なる前記第 1 のカブラの少なくとも一部分の下で、前記第 2 の複数のフェリ磁性ストリップとインターリーブされている、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 5】

前記第 1 の部分の前記フェリ磁性ストリップと前記第 2 の部分の前記フェリ磁性ストリップとの間の距離を最大化し、前記第 1 の部分の前記フェリ磁性ストリップと前記第 2 の部分の前記フェリ磁性ストリップとの間を通過する磁束を減衰させるように、前記第 1 の部分の前記フェリ磁性ストリップが、前記ギャップの幅と垂直な方向に、前記第 2 の部分の前記フェリ磁性ストリップからオフセットされている、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 6】

前記第 1 のカブラと前記第 2 のカブラとの間の前記ギャップの中に配設され、前記第 1 のカブラと前記第 2 のカブラとの間を通過する磁束を減衰させるように構成された導電性プレートにさらに備える請求項 1 に記載の装置。

【請求項 7】

ワイヤレス電力受電器の位置に基づいて、前記第 1 のカブラ、前記第 2 のカブラ、および前記第 3 のカブラのうちの少なくとも 1 つに駆動電流を供給するように構成された駆動回路にさらに備える請求項 1 に記載の装置。

【請求項 8】

電力をワイヤレス伝達するための方法であって、

第 1 のカブラ、第 2 のカブラ、および少なくとも前記第 1 のカブラに重なる第 3 のカブラのうちの少なくとも 1 つを介して、前記第 1 のカブラの下に配設された第 1 の部分と、前記第 2 のカブラの下に配設された第 2 の部分と、前記第 1 のカブラと前記第 2 のカブラとの間に画定されたギャップとを備えるフェリ磁性構造と連携して、ワイヤレス電力受電器に電力をワイヤレス伝達するステップを備え、前記ギャップが前記第 2 の部分から前記第 1 の部分を物理的に分離し、

前記フェリ磁性構造の前記第 1 の部分および前記第 2 の部分のうちの一方または両方において第 2 の複数のフェリ磁性ストリップとインターリーブされた第 1 の複数のフェリ磁性ストリップを利用して、前記第 1 のカブラと前記第 2 のカブラとの間を通過する磁束を減衰させるステップをさらに備える方法。

【請求項 9】

前記第 1 の複数のフェリ磁性ストリップの各ストリップが、前記第 2 の複数のフェリ磁性ストリップのうちのそれぞれのストリップと交互にインターリーブされている、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

前記第 1 の複数のフェリ磁性ストリップのうちの 2 つ以上のストリップが、前記第 2 の複数のフェリ磁性ストリップのうちの 2 つ以上のそれぞれのストリップと交互にインターリーブされている、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 11】

前記第 1 の複数のフェリ磁性ストリップが、前記第 3 のカブラが重なる前記第 1 のカブラの少なくとも一部分の下で、前記第 2 の複数のフェリ磁性ストリップとインターリーブされている、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 12】

実行されたとき、装置に、

第 1 のカブラ、第 2 のカブラ、および少なくとも前記第 1 のカブラに重なる第 3 のカブラのうちの少なくとも 1 つを介して、前記第 1 のカブラの下に配設された第 1 の部分と、前記第 2 のカブラの下に配設された第 2 の部分と、前記第 1 のカブラと前記第 2 のカブラ

との間に画定されたギャップとを備えるフェリ磁性構造と連携して、ワイヤレス電力受電器に電力をワイヤレス伝達させるコードを備える非一時的コンピュータ可読媒体であって、前記ギャップが前記第 2 の部分から前記第 1 の部分を物理的に分離し、

前記コードは、実行されたとき、前記装置に、前記フェリ磁性構造の前記第 1 の部分および前記第 2 の部分のうちの一方または両方において第 2 の複数のフェリ磁性ストリップとインターリーブされた第 1 の複数のフェリ磁性ストリップを利用して、前記第 1 のカブラと前記第 2 のカブラとの間を通過する磁束を減衰させることをさらに行わせる、媒体。

【請求項 1 3】

前記第 1 の複数のフェリ磁性ストリップの各ストリップが、前記第 2 の複数のフェリ磁性ストリップのうちのそれぞれのストリップと交互にインターリーブされている、請求項 1 2 に記載の媒体。

【請求項 1 4】

前記第 1 の複数のフェリ磁性ストリップのうちの 2 つ以上のストリップが、前記第 2 の複数のフェリ磁性ストリップのうちの 2 つ以上のそれぞれのストリップと交互にインターリーブされている、請求項 1 2 に記載の媒体。

【請求項 1 5】

前記第 1 の複数のフェリ磁性ストリップが、前記第 3 のカブラが重なる前記第 1 のカブラの少なくとも一部分の下で、前記第 2 の複数のフェリ磁性ストリップとインターリーブされている、請求項 1 2 に記載の媒体。